

VIII 心理業務

心理業務では、6名の心理士（常勤4名、非常勤2名）が、外来及び病棟・親子棟において心理検査、プレイセラピーやカウンセリング等の心理療法（非常勤1名は小児心療科中心）、思春期の集団心理教育（ソーシャル・スキル・トレーニング）を行っています。また、保護者に対しては、ペアレント・トレーニングの実施や、ペアレント・トレーニングに共通する中核的な内容の講話、子育てに関する心理相談を行っています。その他、医師、保育士等の他職種と連携しながら集団療育に従事したり、検査結果について、検査・評価報告書を作成しています。児童の知能・発達検査の件数や検査・評価報告書作成の件数は年々増加傾向にあります。

①年度別心理検査件数

年度\検査	遠城寺	田中ビネ	K式	WISC	WAIS	TOM	LD評価	K-ABC	その他	合計
R2年度	43	28	371	538	18	15	162	81	394	1,650
R3年度	38	42	343	627	19	21	143	59	355	1,647
R4年度	18	28	418	610	11	20	118	55	346	1,624
R5年度	7	24	467	664	23	12	123	33	392	1,745
R6年度	12	24	482	610	14	10	96	37	341	1,626

②年度別心理療法・心理相談人数

（単位：人数）

年度\種別	心 理 療 法		心 理 相 談	
	計	（再掲） SST	計	（再掲） ペアトレ
R2年度	567	—	120	18
R3年度	575	116	244	120
R4年度	568	100	262	143
R5年度	482	86	255	110
R6年度	556	155	260	123

（注1）R3年度より、相談人数（延べ人数）で整理して計上。

（注2）R3年度より、「心理療法」の「（再掲）SST」を計上。「（再掲）SST」については、思春期の集団心理療法（ソーシャルスキルトレーニング等）と個別で実施したソーシャルスキルトレーニング等に参加した延べ人数を計上。

（注3）「心理相談」の「（再掲）ペアトレ」については、保護者に対して集団及び個別で実施した延べ人数を計上。尚、ペアレントメンター講習会に参加した保護者も含めて計上。

③検査・評価報告書（診療情報提供書）作成件数

年度\提供先	計（単位：件数）
R 2 年度	834
R 3 年度	772
R4 年度	850
R5 年度	920
R6 年度	1,026

（注１）R 6 年度より、診療情報提供書の名称を、検査・結果報告書に改名。

（注２）提供先は保護者に統一し、関係機関は保護者に提出した内容を共有。